

( 資 料 配 付 )

作 成 年 月 日	令 和 元 年 10 月 3 日
作 成 部 局 課 室 名	企 画 県 民 部 広 聴 課

## 第2回県民モニターアンケート 「男女共同参画に関する意識調査」の調査結果

第2回県民モニターアンケート調査「男女共同参画に関する意識調査」の調査結果をとりまとめました。アンケート結果は、今後の男女共同参画の取り組みに活用します。

### 1 調査概要

- (1) 調査対象者：県民モニター 2,259 人
- (2) 調査期間：令和元年7月29日(月)  
～8月13日(火)[16日間]
- (3) 調査方法：県ホームページ上のアンケートフォーム  
に入力
- (4) 回答者数：1,714人(回答率 75.9%)

#### <参考—対象者及び回答者属性>

		対象者	回答者	回答率
総 数		2,259	1,714	75.9%
性 別	男 性	1,077	837	77.7%
	女 性	1,182	877	74.2%
年 代 別	10～20代	96	56	58.3%
	30代	241	150	62.2%
	40代	442	311	70.4%
	50代	472	363	76.9%
	60代	477	408	85.5%
70代以上	531	426	80.2%	

### 2 調査結果の概要

項目	結果概要
家庭での夫婦の役割分担のあり方	『生活費の確保』は「主に夫」が最も多く(56.7%)、『家事』は「主に妻」が最も多い(55.0%)。 『学校・地域の行事参加、近所とのつきあい』『子どもの世話』『お年寄り・病人の世話・介護』は「夫婦同程度」が最も多い。(行事参加60.3%、子どもの世話61.5%、お年寄り等の世話65.6%) 前回の調査(平成26年度)と比較すると、『生活費の確保』『家事』など全ての項目で大きな増減はない。
共働き夫婦の育児・介護休業のあり方	『育児休業』『介護休業』とも「夫と妻が交替でとる」が最も多い。(育児休業70.6%、介護休業79.7%) 前回の調査(平成26年度)と比較すると、『育児休業』において、「夫と妻が交替でとる」は12.4ポイント増加(58.2%→70.6%)しており、「妻がとる」は10.9ポイント減少(32.9%→22.0%)している。
男性の家事・子育て等への積極的な参加に必要なこと	「職場の上司や同僚等の理解」が最も多く(61.7%)、次いで「男性自身の抵抗感をなくす」(59.9%)、「夫婦・家族間でのコミュニケーションをよくはかる」(59.5%)が多い。
女性が活躍できる職場環境にするため必要なこと	「職場の支援制度が整っていること」が最も多く(74.0%)、次いで「上司・同僚の理解」(68.3%)、「長時間労働が必要でないことや勤務時間が柔軟であること」(61.7%)が多い。
女性の活躍が進むために必要な家族・社会等からの支援	「男性の積極的な家事・育児・介護への参加」が最も多く(73.6%)、次いで「保育の施設・サービスの充実」(70.8%)、「高齢者・病人の施設や介護サービスの充実」(63.5%)が多い。

項目	結果概要
社会全体で見た男女の地位の状況	<p>「男性が非常に優位」「どちらかといえば男性が優位」を合わせた「男性優位」が、『社会通念・慣習等』で 86.6%、『職場』で 85.3%となるなど、全ての項目で「男性優位」となった。</p> <p>前回の調査（平成 26 年度）と比較すると、『家庭生活』において「男性優位」は 8.2 ポイント減少(77.3%→69.1%)する一方、『学校教育』において「男性優位」は 9.3 ポイント増加(38.6%→47.9%)している。</p>
男女共同参画社会の実現に必要な施策	<p>「保育施設、高齢者施設、介護サービス等の充実」が最も多く(64.1%)、次いで、「労働時間の短縮等の働き方の見直し」(63.8%)、「子育て・介護中での仕事の継続支援」(63.7%)が多い。</p>

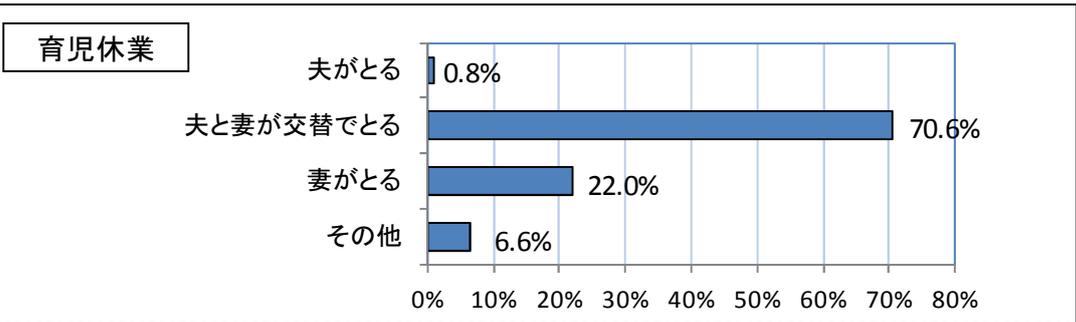
### 3 調査結果

項目	アンケート結果								
<b>【育児・介護などの家庭生活について】</b>									
<p><b>家庭での夫婦の役割分担のあり方</b> [Q1] (1つ選択)</p> <p>(家庭での役割分担についてお尋ねします。(1)～(6)のそれぞれについて、一般に、夫婦はどのように役割を分担するのがよいと思いますか。 Q1-1 生活費の確保)</p>	<p><b>生活費の確保</b></p> <table border="1"> <tr><td>主に夫</td><td>56.7%</td></tr> <tr><td>夫婦同程度</td><td>32.9%</td></tr> <tr><td>主に妻</td><td>3.7%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>6.7%</td></tr> </table>	主に夫	56.7%	夫婦同程度	32.9%	主に妻	3.7%	わからない	6.7%
主に夫	56.7%								
夫婦同程度	32.9%								
主に妻	3.7%								
わからない	6.7%								
<p>[Q1-2 家事(洗濯・掃除・食事の支度など)]</p>	<p><b>家事</b></p> <table border="1"> <tr><td>主に夫</td><td>1.0%</td></tr> <tr><td>夫婦同程度</td><td>39.3%</td></tr> <tr><td>主に妻</td><td>55.0%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>4.7%</td></tr> </table>	主に夫	1.0%	夫婦同程度	39.3%	主に妻	55.0%	わからない	4.7%
主に夫	1.0%								
夫婦同程度	39.3%								
主に妻	55.0%								
わからない	4.7%								
<p>[Q1-3 日常の家計管理]</p>	<p><b>日常の家計管理</b></p> <table border="1"> <tr><td>主に夫</td><td>7.2%</td></tr> <tr><td>夫婦同程度</td><td>42.6%</td></tr> <tr><td>主に妻</td><td>43.6%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>6.5%</td></tr> </table>	主に夫	7.2%	夫婦同程度	42.6%	主に妻	43.6%	わからない	6.5%
主に夫	7.2%								
夫婦同程度	42.6%								
主に妻	43.6%								
わからない	6.5%								
<p>[Q1-4 学校・地域の行事参加、近所とのつきあい]</p>	<p><b>学校・地域の行事参加、近所とのつきあい</b></p> <table border="1"> <tr><td>主に夫</td><td>5.1%</td></tr> <tr><td>夫婦同程度</td><td>60.3%</td></tr> <tr><td>主に妻</td><td>29.1%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>5.4%</td></tr> </table>	主に夫	5.1%	夫婦同程度	60.3%	主に妻	29.1%	わからない	5.4%
主に夫	5.1%								
夫婦同程度	60.3%								
主に妻	29.1%								
わからない	5.4%								
<p>[Q1-5 子どもの世話]</p>	<p><b>子どもの世話</b></p> <table border="1"> <tr><td>主に夫</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>夫婦同程度</td><td>61.5%</td></tr> <tr><td>主に妻</td><td>29.9%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>7.9%</td></tr> </table>	主に夫	0.8%	夫婦同程度	61.5%	主に妻	29.9%	わからない	7.9%
主に夫	0.8%								
夫婦同程度	61.5%								
主に妻	29.9%								
わからない	7.9%								
<p>[Q1-6 お年寄り、病人の世話・介護]</p>	<p><b>お年寄り、病人の世話・介護</b></p> <table border="1"> <tr><td>主に夫</td><td>1.7%</td></tr> <tr><td>夫婦同程度</td><td>65.6%</td></tr> <tr><td>主に妻</td><td>18.7%</td></tr> <tr><td>わからない</td><td>14.0%</td></tr> </table>	主に夫	1.7%	夫婦同程度	65.6%	主に妻	18.7%	わからない	14.0%
主に夫	1.7%								
夫婦同程度	65.6%								
主に妻	18.7%								
わからない	14.0%								

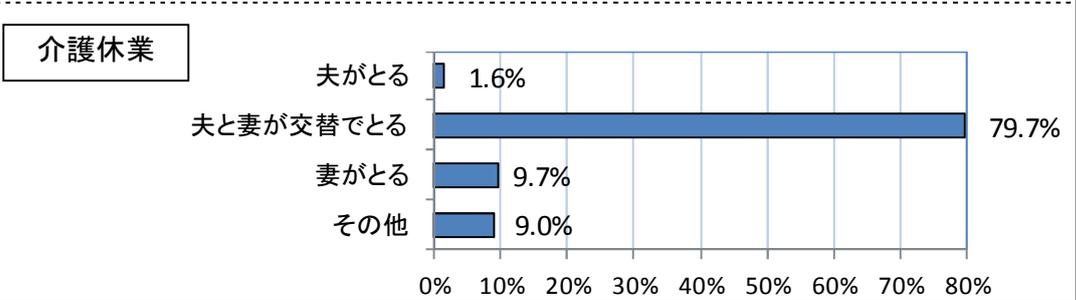
**共働き夫婦の育児・介護休業のあり方**  
 [Q2] (1つ選択)

(共働きの夫婦が育児休業や介護休業を取るとしたら、どうするのがよいと思いますか。)

Q2-1 育児休業



Q2-2 介護休業

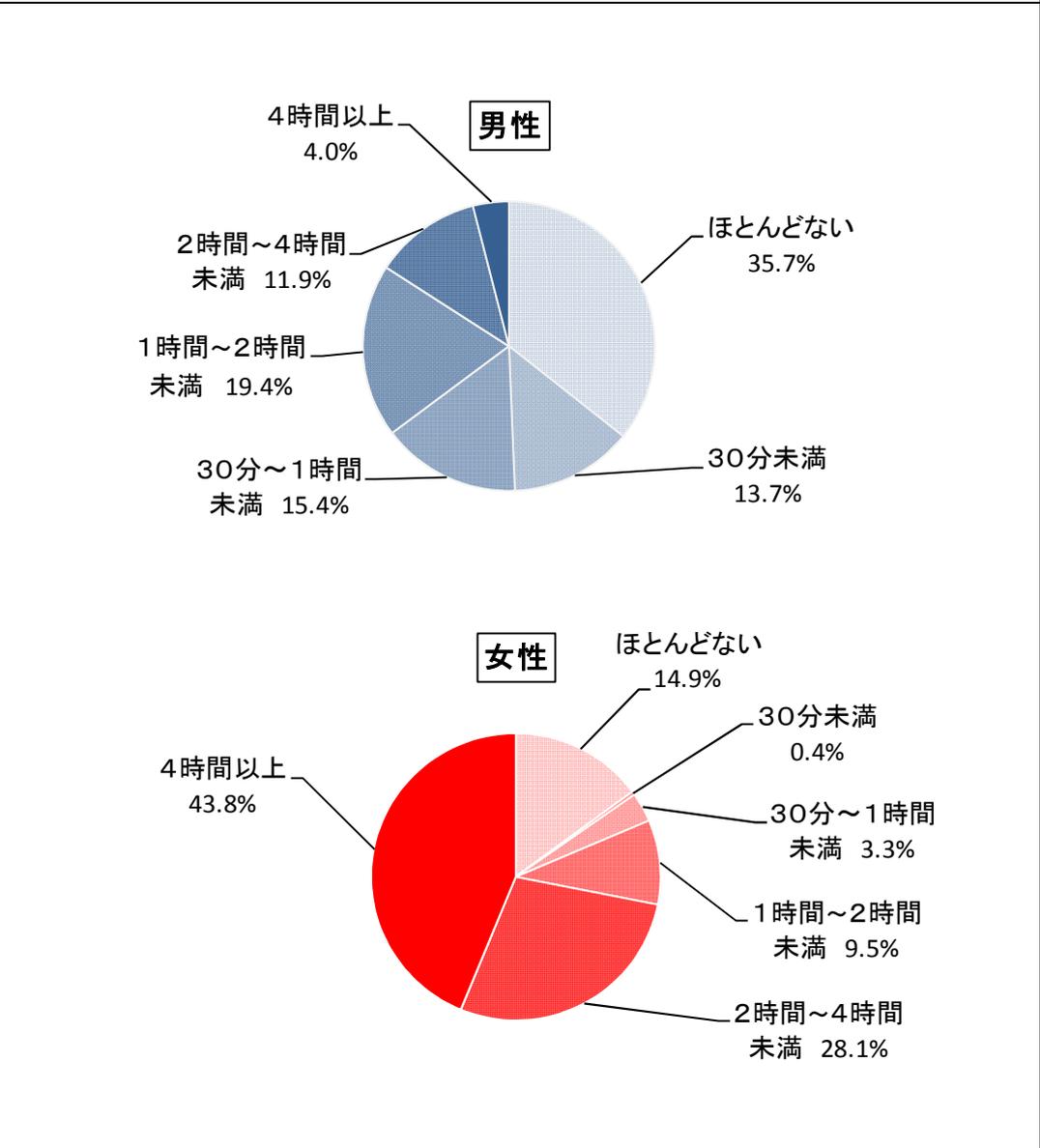


**家事・育児に費やす時間**

※子育て中 (中学生以下) の人のみ回答 (469人)

[Q3] (1つ選択)

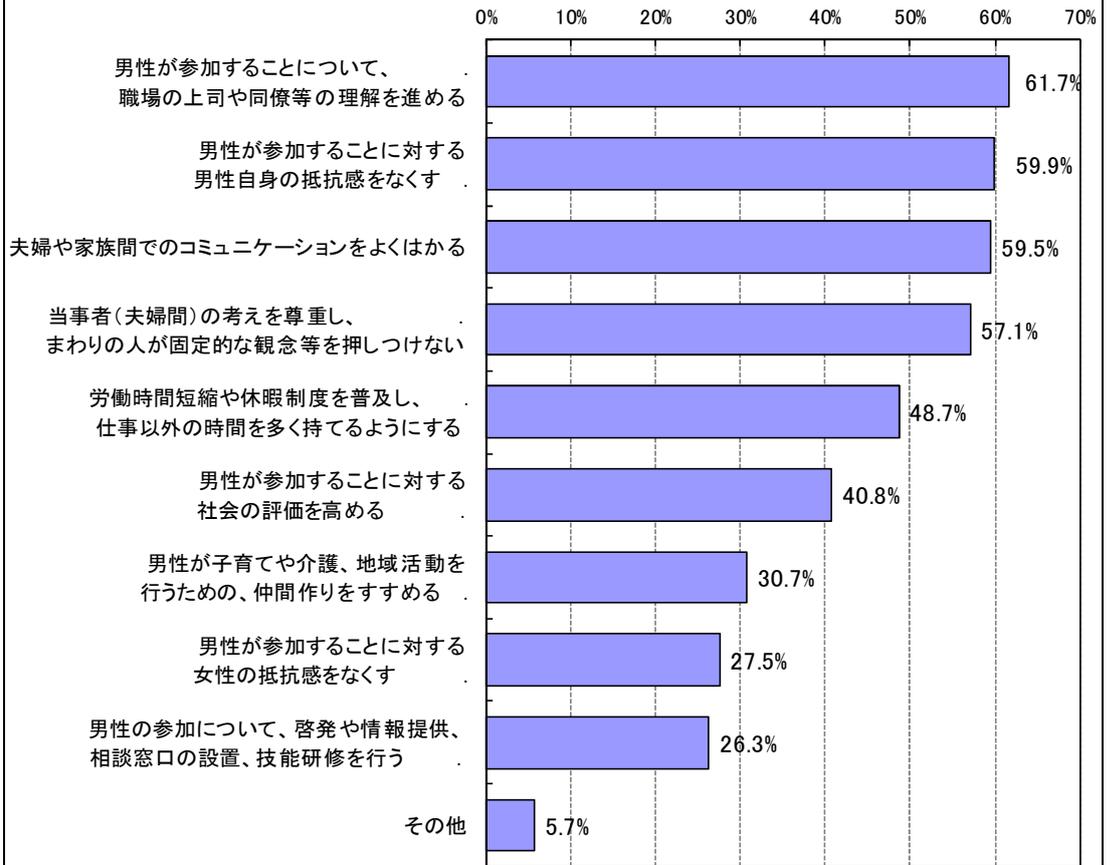
Q3 現在、中学生以下の子どもを子育て中の方にお伺いします。あなたが1日に家事・育児に費やす時間はどのくらいですか。



**男性の家事・子育て等への積極的な参加に必要なこと**

[Q4] (いくつでも)

Q4 今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。

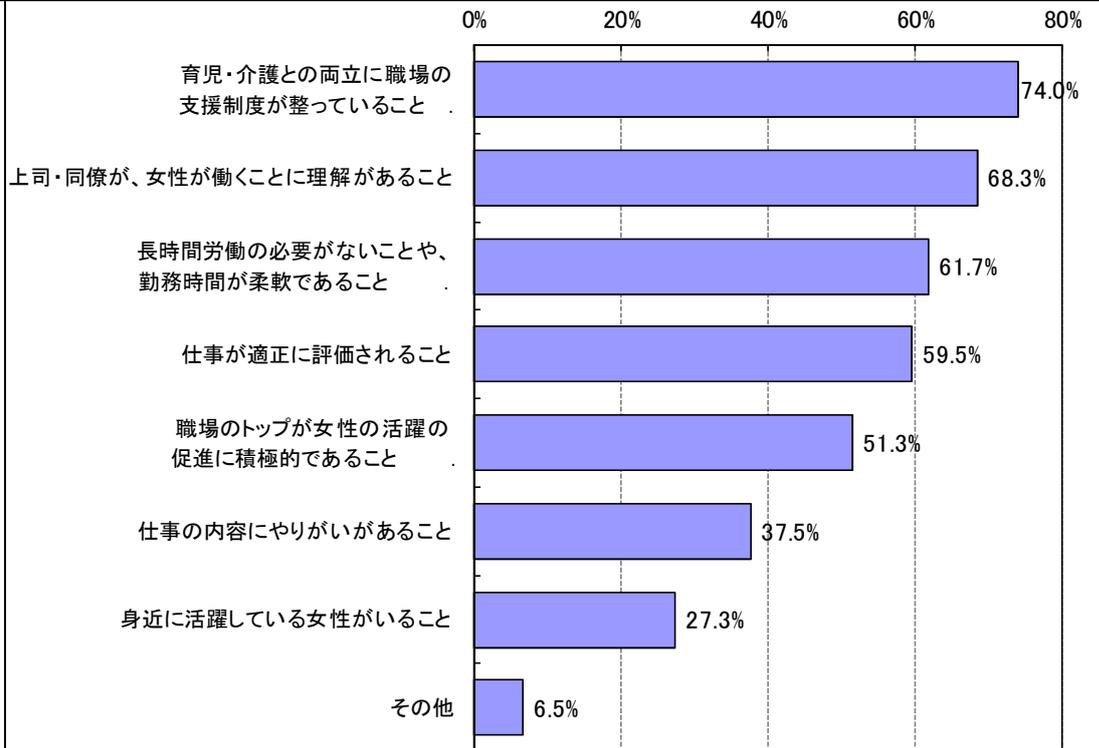


## 【職場等での女性活躍について】

女性が活躍できる職場環境にするため必要なこと

[Q5] (いくつでも)

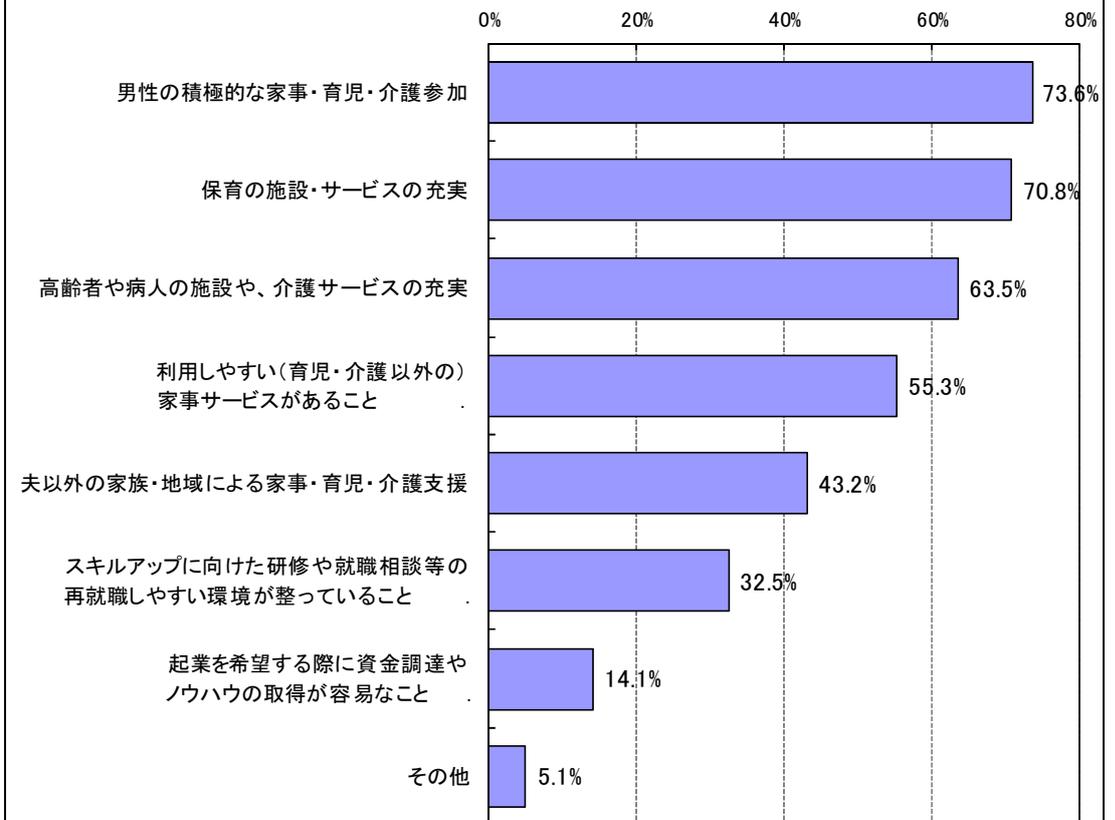
Q5 女性が活躍できる仕事・職場環境にするために、必要なものは何だと思いますか。



女性の活躍が進むために必要な家族・社会等からの支援

[Q6] (いくつでも)

Q6 女性の活躍が進むためには、家族や社会等からどのような支援が必要だと思いますか。

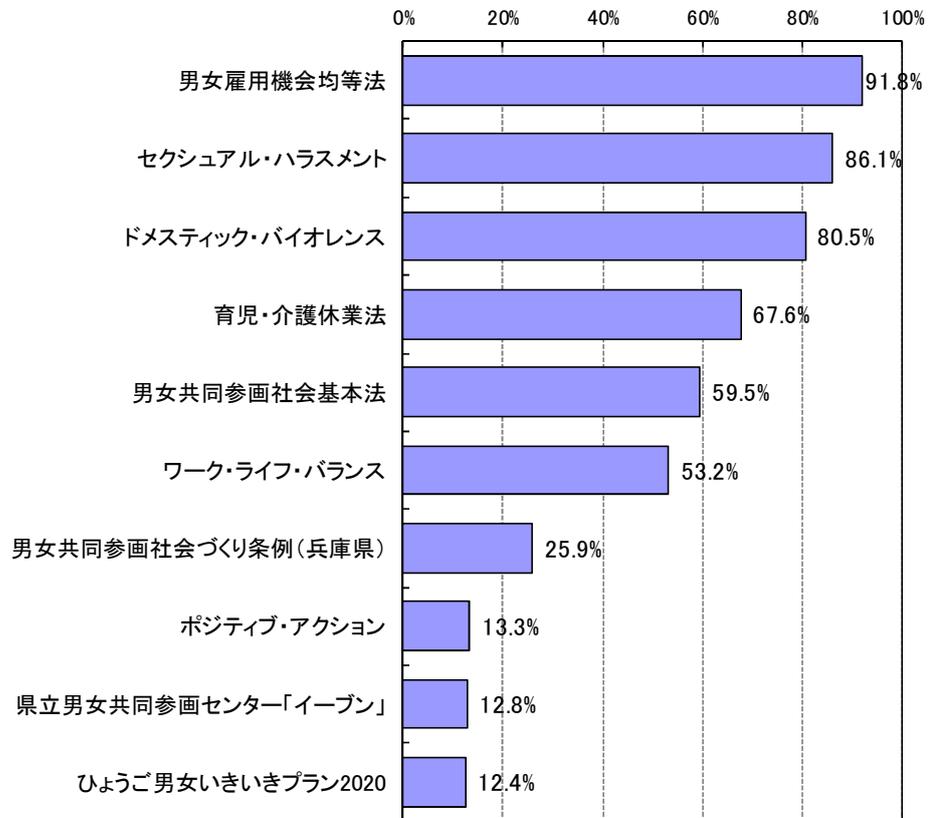


## 【男女共同参画全般について】

### 男女共同参画に関する認知度

[Q7] (いくつでも)

Q7 次の事柄について、見た  
り聞いたりしたことがありますか。



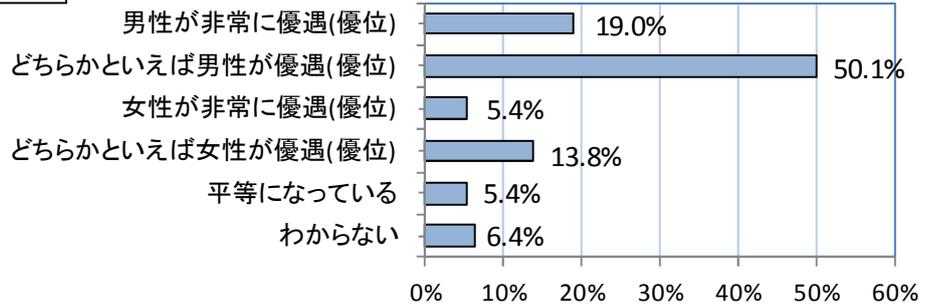
### 社会全体で見た男女の地位の状況

[Q8] (1つ選択)

今の日本社会全体でみた場合、  
次のような男女の地位はどの  
ようになっていると思いますか。  
(1)~(7)のそれぞれについて、  
当てはまるものを1つ選んで  
ください。

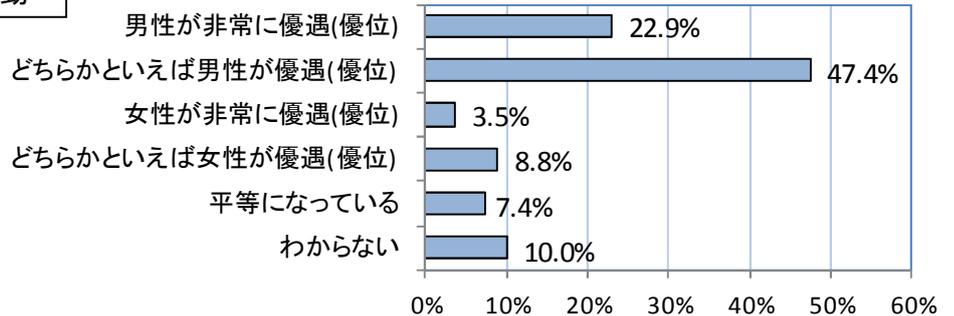
Q8-1 家庭生活で(家族の  
方針決定、家事・育児の役割分  
担など)

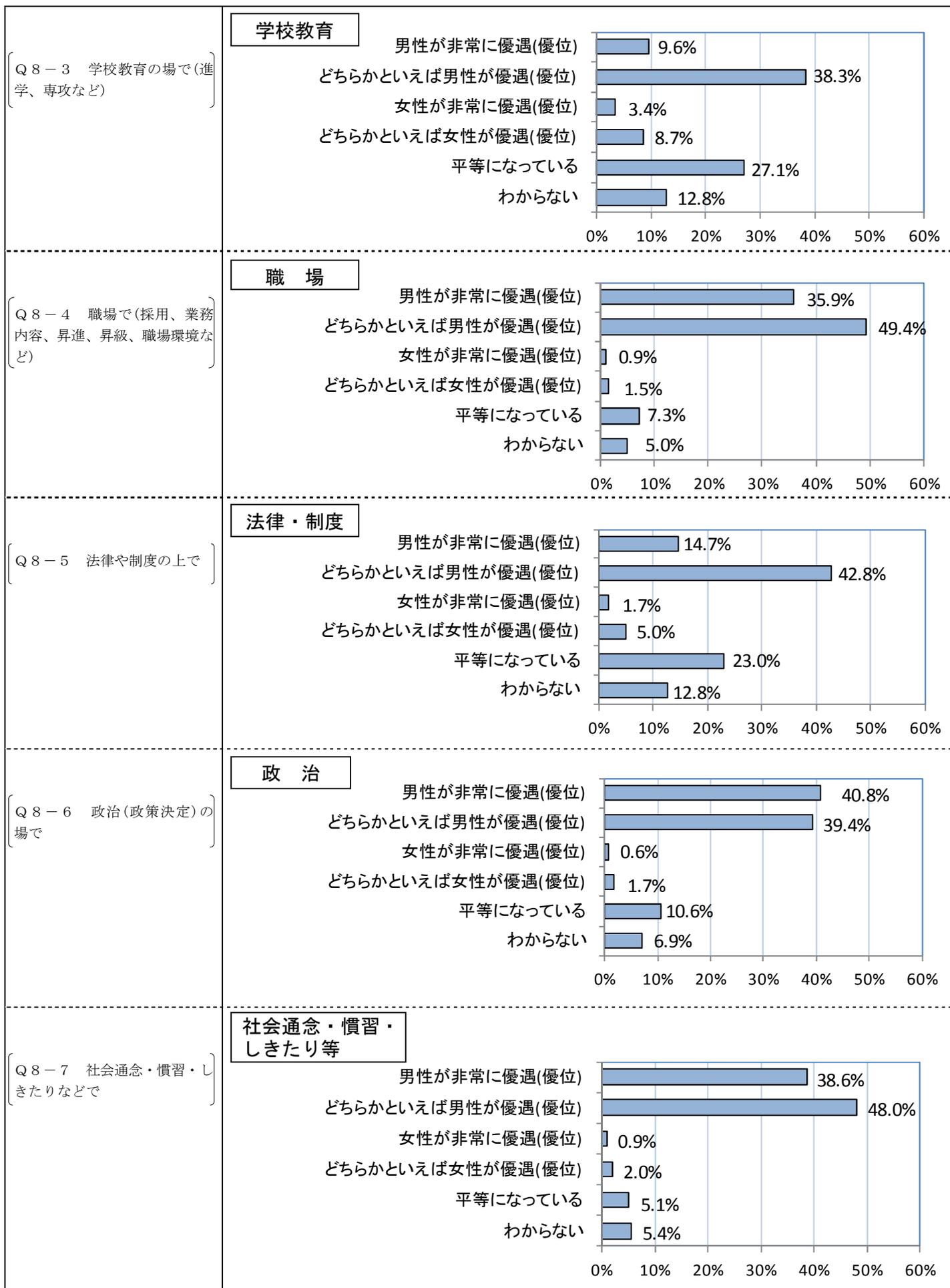
#### 家庭生活



Q8-2 地域活動で(リーダ  
ー的立場の比率、役割分担な  
ど)

#### 地域活動

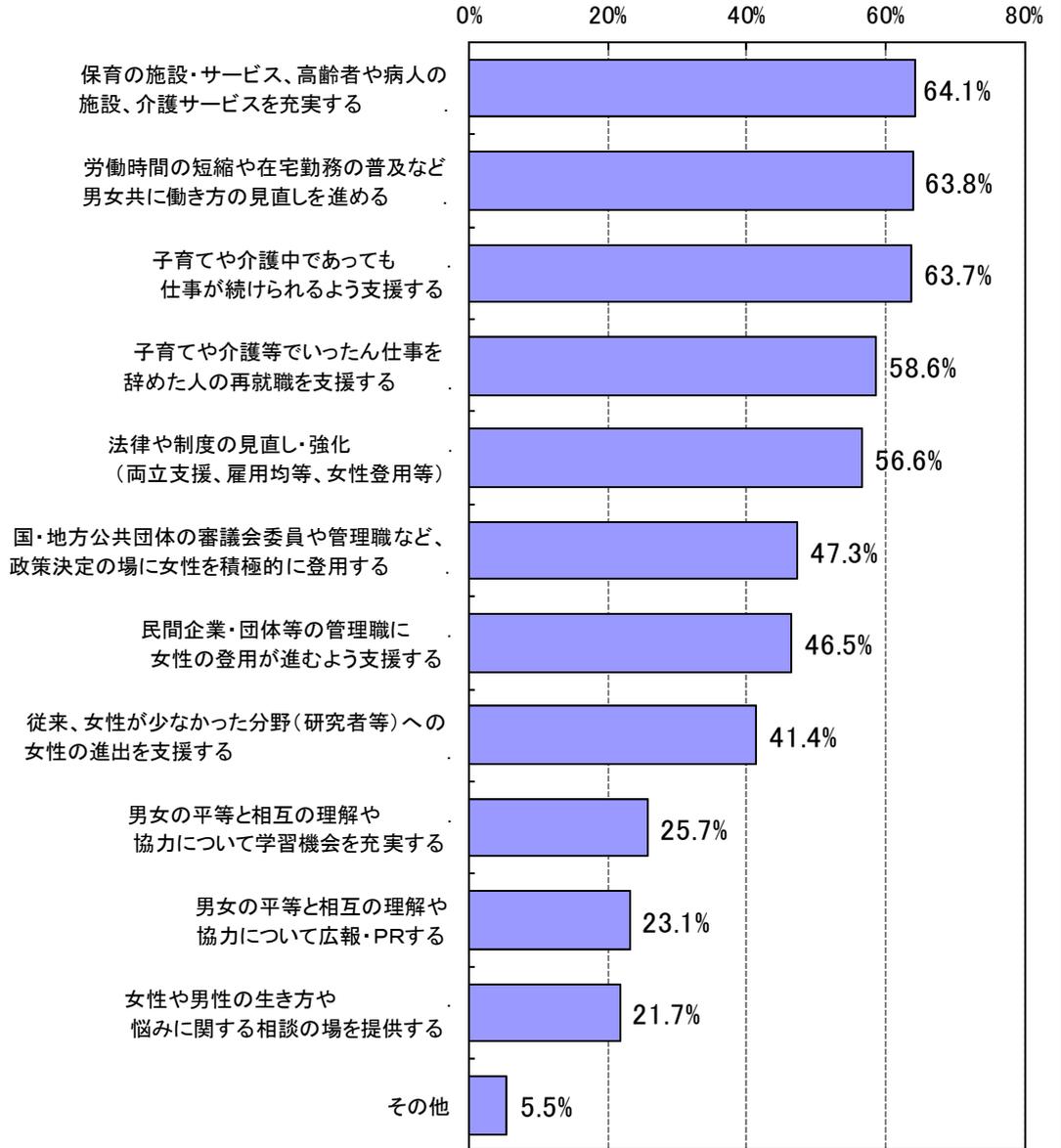




男女共同参画社会の  
実現に必要な施策

[Q9] (いくつでも)

Q9 「男女共同参画社会」を  
実現するために、行政が力を入  
れていくべきことは何だと思  
いますか。



【 問い合わせ先 】

企画県民部広聴課 (TEL078-362-3021)